



本会は、鎌倉中央公園の貴重な谷戸景観と多彩な動植物を保全するため、市民活動を実践していたメンバーが中心となり、行政との協働で立ち上げたものです。

農作物とともに草もぐんぐん生長します



昔ながらの農法を受け継いでいる当会では、草刈り、草取りに追われる夏こそ、堆肥の材料を積み込む絶好のチャンスです。

汗をかいた後は、自家製の麦茶や梅ジュースが癒してくれますよ。

6/18 青空自主保育やんちゃお 湿地復元

お知らせ

子ども里山体験 (対象小4~6年生)

8/20(日) 14:00~20:30

参加費 1000円

(公財) 鎌倉市公園協会協働開催

農作業・竹工作・かまどで炊飯など昔ながらの暮らしの体験をします。

詳細は広報かまくら7月15日号に掲載し、(公財) 鎌倉市公園協会にて申込受付を行います。

山崎の夏まつりに参加 7/23(日)

地元の伝統的なお祭りです。当会からは毎年、御輿の屋根の上の鳳(おおとり)にくわえさせる稲の提供と、御輿の担ぎ手として参加しています。



●湿地のさまざまな環境と生きもの

1.田んぼの地形が残る湿地と生きもの

元は田んぼだったため、アシやオギに覆われていても田んぼの地形が残っており、複雑な自然環境を作っています。稲が植えられていた場所は現在も平らでアシやオギが生えています。アシが生えている場所は長靴が沈むほど水が多く、オギが生えている場所は、長靴が汚れる程度に湿っています。安全に踏み込めるのはオギが生えている場所です。下草として夏～秋はミゾソバ、冬～春はセリが主に生えています。カシラダカ（スズメに似た野鳥）、カヤネズミ、キンヒバリ（小型のコオロギ）など、現在では希少になった動植物の生息地です。畔の跡地は湿地の中で小高くなっているため、湿地の植物とは異なる、ササや低木、サクラなどの高木が生え、フジヅルなどもからんで藪になっています。野鳥などの隠れ場所として役立っています。畔の跡地の段差の部分や斜面との境界付近は、水がにじみ出ており掘れば水がたまることもあります。木陰になっているので植物が生えませんが、限られた狭い場所ですが、ヘイケボタルやトンボの幼虫が育つ大切な環境です。湿地の中の水路は、休耕田になった後、自然にできた流路です。湿地の外からはその存在が分かりにくいのですが、ツリフネソウなど湿地特有の野草が水路沿いに生育します。10月にツリフネソウの咲いている場所をたどれば水路の位置が分かります。またホトケドジョウなどの魚、トンボの幼虫、サワガニなどが生息しています。

2.ヘイケボタルを見つけよう

田んぼと湿地ではヘイケボタルの時期が違います。主に6月下旬から7月上旬に田んぼで、7月中旬～8月中旬にかけて湿地でヘイケボタルが光ります。湿地全体ではなく、前記のような水がにじみ出てくる場所に限定して見られます。湿地のヘイケボタルを見ながら、湿地の保全を考えてみませんか。

谷戸往来

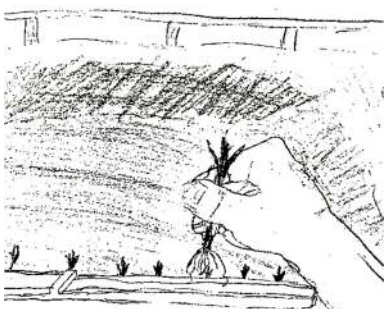
総会 6/4(日) 第9回総会を開催しました。午前中は田や畑で忙しく働いた後、久しぶりに足を運ばれた会員さんも加わり、無事に終わることができました。恒例になっている懇親会では、谷戸の収穫物によるささやかな料理で労をねぎらい、和やかな歓談のひと時となりました。



谷戸の体験学習

さつまいもも順調に育っていて、今年度もおいしいさつまいもが収穫できそうです。

(教育支援教室ひだまり K・K)



(深沢小5・田植え)

足がドロドロになってひふが見えなくなった。こんなに大変だなんて思ってなかった。「お米を育てる人ってすごいな」と思いました。(富士塚小5・田うない)

田うないでは思ったより深くで、ズボって入って、うわ!!って思ってびっくりして、アメンボやよう虫がいていやだったけど、がんばってやったつもりです。

(深沢小5・田うない)

たんぼの中はつめたかったです。色んな虫がいてびっくりしました。(小坂小3)



(富士塚小5・田うない)

体験学習の予定

深沢小5年	7/4
富士塚小5年	7/7
小坂小3年	7/3
御成中1年	7/6
特別支援教室ひだまり	7/5、9/26

各班のお知らせ

田んぼ班



毎日の天気に一喜一憂しながら田んぼ作業をしています。5月の少雨の中なんとか毎週末の雨に助けられ、6月初旬の田植えまで無事に終えることができました。これからは生えてくる田の草との競争です。



6/4 さつまいも苗の植付け

雑木林管理班



田植えも無事に終わり、今年も草刈りの季節がやってきました。炎天下の草刈り作業は日差しも強く重労働ですが、雑草のエネルギーに圧倒されぬよう、頑張っ作業に励みます。

畑班



夏の畑は暑さや乾燥から作物を守るために、土寄せや草刈りが大事な作業となります。又、さつまいものつる返しも欠かせません。作付けでは7月ににんじん、8月に大根の種蒔きの準備をします。

農芸班



防腐効果のある梅干しはお弁当作りの強い味方です。クエン酸が素早くご飯の糖質をエネルギーに変えてくれるので夏バテ対策にも大活躍します。梅干しのない夏は考えられません。



6/14 梅収穫

自然遊び班



昔ながらの道具を使い、手作業で小麦の脱穀を行いました。☆はじめてつかうきかいもあって昔の人の知恵がつたわった。(小5男子)☆だっこくとどうみがおもしろかったです。(小1女子)

植物育成班



野草を保全するために草刈りをします。手入れをしないと田の草丈も伸び、野草が育ちにくくなるからです。早すぎず、遅すぎず、この時期に草刈りをするのが大切です。秋にきれいな花が咲きます。



ヤマサナエ ♂

生態系保全班



トンボは決まった方法で、決まった場所にしか産卵できません。小川の環境が変わってしまうと、卵が産めず、数が減ってしまいます。そのため、産卵の時期にあわせて水路の手入れをしています。

7月

- 1日 (土) 生 夜の自然観察 ❀
 2日 (日) 田 田の草取り・苗床片付け ☆
 畑 にんじんの種蒔き ❀
 雑 土手の手入れ ☆
 自 こども里山一日体験
 「竹馬・竹笛で昔あそび」▶
- 5日 (水) 植 田の植物観察
 8日 (土) 青空自主保育にこにこ会保全活動
 9日 (日) 田 田の草取り
 畑 さといもの草取り・土寄せ ☆
 雑 土手保全のための草刈り ❀
- 15日 (土) 生 夜の自然観察 ❀
 16日 (日) 田 田の草取り ❀
 畑 畑の整備
 雑 草刈りして堆肥をつくる ☆
 かまくらレンジャーズ
 試食の日
- 17日 (月) 田 田の草取り
 19日 (水) 農 梅干し作り ❀
 23日 (日) 田 田の草取り ❀
 畑 草取り・土寄せ
 雑 土手の草刈り
 生 夏の昆虫観察 ❀
- 26日 (水) 生 水路の生き物の観察
 29日 (土) 田 田の草取り
 30日 (日) 田 土手草刈り・田の草取り ☆
 畑 さつまいもの草取り・つる返し❀
 雑 雑木林の下草刈り ❀

8月

- 2日 (水) 農 梅干し作り (天日干し) ❀
 6日 (日) 田 畔の草刈り ❀
 畑 たのくろ豆土寄せ
 雑 草刈りして水路整備 ☆
 9日 (水) 植 ツル植物除去作業
 20日 (日) 田 畔の草刈り
 畑 にんじんの種蒔き
 雑 アズマネザサの刈り取り❀
 子ども里山体験
- 26日 (土) 田 ネット張り
 27日 (日) 田 ネット張り
 畑 大根の種蒔き ☆
 雑 土手の草刈り
 生 バッタを探そう ❀
 「谷戸の植物観察」 ☆ 講座

9月

- 2日 (土) 生 秋の虫の音 ❀
 3日 (日) 畑 ねぎの苗床作り・草取り
 雑 アズマネザサの除去 ❀
 6日 (水) 生 バッタやコオロギの調査
 農 草木染め ❀
 10日 (日) 田 すがい作り ☆
 畑 ねぎ・たまねぎの種蒔き ❀
 雑 刈払い機で草刈り ☆
 自 こども里山一日体験 ▶
 「草木染め」
- 17日 (日) 田 はさ作り (田んぼ横) ☆
 畑 らっきょうの植え付け
 雑 稲刈り前の草刈り
 20日 (水) 植 秋の野草の調査
 24日 (日) 田 はさ作り (広場)
 畑 かぶ・冬菜の種蒔き
 雑 稲刈り前の草刈り ☆
 植 湿地の花畑を見る ❀

田：田んぼ班 畑：畑班
 雑：雑木林管理班 農：農芸班
 自：自然遊び班 生：生態系保全
 班



▶ 会員以外の方、参加費500円/未就学親子1組 ☆ 谷戸塾
 ❀ 一日里山体験 会員以外の方も参加できます。(要予約)
 秋の虫の音・夜の自然観察 18時半~20時半、山崎口しいし前ベンチに集合

〒247-0066 鎌倉市山崎 1667 鎌倉中央公園管理事務所内

TEL/FAX 0467-47-1164 木曜を除く 10時~16時

ホームページ : <http://yato-yamasaki.sakura.ne.jp>

Eメールアドレス: ya-yato@arrow.ocn.ne.jp

● 次号(会報81号)は、2017年9月に発行予定